北海道遺産だより

NPO 法人北海道遺産協議会
北海道遺産情報紙 Vol.18
2016 年 8 月 17 日発行

「北海道遺産だより Vol.18」をお届けします

新年度になって初めての北海道遺産だよりです。年度当初から協議会では様々な動きがありました。
定時総会開催報告や助成活動団体決定、北海道遺産をＰＲしてくれる商品の販売の情報などバラエティに富んだ話題をお届けします。

イベント１ 北海道遺産アプリイベント「北海道遺産 × ご当地 cafe」実施！

「北海道遺産 navi」は、「北海道遺産を楽しむ」ツールとして選定地の紹介とナビ機能を実装し、2015 年４月２日にリリースされたスマートフォン向けアプリです。

北海道遺産アプリイベント「FlagRally2016」は、2016 年９月９日（金）から 10 月 31 日（月）までの期間中、チェックポイントとして指定された５件の北海道遺産選定地の見学スポットに訪れ、アプリの画面に選定地のフラッグ（旗）を集めていくものです。

今回は、選定地のフラッグを画面に表示させて北海道遺産 navi イベントと連携している「北海道遺産ご当地 CAFE」に行くと、CAFE で特典が受けられるお楽しみ付きです！また、５件全てのフラッグを集めてアプリから応募すると、抽選で 50 名様に北海道遺産にちなんだお楽しみプレゼントが当たる参加者応募プレゼントも実施いたします。秋の旅行シーズンは、アプリをおともに全道各地の北海道遺産 × ご当地 CAFE めぐりをお楽しみください！

ー北海道遺産 × ご当地 CAFE　参加店舗ー



旭橋（旭川市）
× 福吉カフェ
旭川市常盤通２丁目 1970-1



空知の炭鉱関連施設と生活文化（空知地域）
× 炭鉱の記憶マネジメントセンター
岩見沢市１条西４丁目３



小樽みなとと防波堤（小樽市）
×（旧）岡川薬局 CafeWhite
小樽市若松１丁目 7-7



開拓使時代の洋風建築（札幌市）
× 寿珈琲
札幌市中央区南２条東１丁目 1-6
M,s 二条横丁１Ｆ



江別のれんが（江別市）
×NOPPORO COFFEE
江別市東野幌町 3-3 EBRI 内

アプリはこちらの URL
→http://www.hokkaidoisan.org/app/
▼またはＱＲコードからダウンロードできます

北海道遺産　Hokkaido Heritage

報告１ ―― 平成 28 年度通常総会を開催しました

６月 28 日（火）平成 28 年度通常総会を開催しました。

平成 27 年度事業報告・決算報告では、会員特典のリニューアルやＰＲグッズの製作、赤れんが庁舎内の北海道遺産展示スペースに新たな什器を設置などの協議会の動きや、テレビ番組や様々な雑誌等で取り上げられた事例、販売事業でのガイドブック売上の伸びなどが報告されました。

平成 28 年度事業計画・予算案では、「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」寄付金を活用した地域活動助成への予算を増額して更なる地域支援を行うことや、北海道遺産に注目が高まっているいま、さらに広く一般にアピールする取り組みとして、アプリを活用したフラッグラリーの実施、フォトコンテストの実施、札幌駅前通地下歩行空間でのヘリテージウィークの開催が提案され承認されました。

また、今年度は理事の改選期であり、昨年まで理事を務めてくださった、永井副会長・臼井理事の退任が報告され、新理事として４名の理事が就任し新しい副会長に神姿子氏の就任が提案されました。

総会の詳細については、ホームページに配布資料が公開されていますのでぜひご覧ください。



＜新理事体制＞

会　長	再任	石森　秀三	北海道博物館　館長
副会長	新任	神　姿子	株式会社北洋銀行　地域産業支援部　特任審議役
理　事	新任	池ノ上　真一	北海道教育大学函館校　国際地域学科　准教授
理　事	新任	植村　真美	炭鉱の記憶推進事業団　副理事長
理　事	再任	戎谷　侑男	株式会社シィービーツアーズ　代表取締役社長
理　事	再任	竹垣　吉彦	イオン北海道株式会社　取締役常務執行役員管理本部長
理　事	再任	竹中　貢	上士幌町　町長
理　事	再任	谷　一之	下川町　町長
理　事	新任	山重　明	株式会社ノーザンクロス　代表取締役
監　事	再任	山田　大隆	北海道産業考古学会　会長

報告２ ―― 平成 28 年度　助成活動団体が決定しました

北海道遺産ホームページや facebook で助成活動に関するイベント情報を随時ご案内しますので、ぜひ皆様も活動にご参加ください。

＜ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ助成活動一覧＞★のついた事業は 100 万円規模助成事業

1★ 北の縄文文化遺跡群の魅力発信事業（北の縄文道民会議）
2★ 企画展「風景と記憶の森へ　～地形とアイヌ語地名から読み解く白老・登別～」（一般財団法人アイヌ民族博物館）
3★ 函館西部地区街並み保全活用プロジェクト【街並み再生プロジェクト／函館移住計画 2016】
（NPO 法人はこだて街なかプロジェクト／箱バル不動産）
4 北海道遺産・コンクリートアーチ橋梁群　保全事業（NPO 法人ひがし大雪アーチ橋友の会）
5 身近に感じる北海道遺産ツアー（福山醸造株式会社、サッポロビール株式会社、雪印メグミルク株式会社）
6 「モール温泉」をフル活用した新たな温泉拠点施設「ガーデンスパ十勝川温泉」内の
案内板（サイン）及び広報用 PR ツール（パンフレット等）の作成（十勝川温泉旅館協同組合）
7 雪合戦ジュニア交流戦開催充実による未来の選手育成事業（昭和新山国際雪合戦実行委員会）
8 ふるさと歴史通り景観セミナー及び旧増毛小学校校舎の保全・新たなる活用へ（増毛町）
9 旧永山武四郎邸の歴史から札幌のまちづくりを考える参加型イベントの実施（創成東開拓使プロジェクト）
10 シビック・プライドの醸成による小樽港の再生（小樽商工会議所）
11 北海道遺産を巡る都市型サイクリングマップの作成事業（さっぽろサイクルラボ）
12 美唄青年会議所認定・炭鉱（ヤマ）の記憶「こども大使」プロジェクト事業（美唄青年会議所）
13 地域価値創造イベント「JOMON だっけや（仮称）」（一般財団法人 道南歴史文化振興財団）
14 北海道遺産『江別のれんが』を活用したシティブランディングおよび交流人口の拡大
（NPO 法人江別における持続可能なコモンズのためのしくみ）
15 北海道遺産でクラシックコンサートを！プロジェクト（NPO 法人奏楽）

＜お茶で北海道を美しく。キャンペーン助成活動一覧＞

1 天塩川河口の環境保全活動（ごみ拾いと植樹）と天塩川の砂地で生産した長いも堀り親子体験活動（町民農園友の会）
2 はまなすの丘公園整備事業（一般社団法人石狩観光協会）
3 1008　453 キャンペーン with 昭和新山国際雪合戦会場周辺クリーン活動（昭和新山国際雪合戦実行委員会）
4 北海道遺産　天塩川カヌーツーリング大会「ダウン･ザ･テッシ－オ－ペッ 2016」（ダウン･ザ･テッシ－オ－ペッ実行委員会）

お知らせ ― 日清「麺ニッポン　札幌濃厚味噌ラーメン」で北海道遺産をＰＲ

日清食品株式会社様から、北海道遺産ロゴマーク入りの「麺ニッポン　札幌濃厚味噌ラーメン」が発売され、７月４日に記者発表を行いました。

日清食品では、「麺ニッポン」ブランドにおいて、ご当地と共に商品を盛り上げて行く、「地域密着型」のご当地カップ麺を展開しています。この度、同ブランドの札幌味噌ラーメンを発売するにあたり北海道遺産のロゴマークをパッケージに使用して、北海道遺産のＰＲにご協力くださることになりました。

「麺ニッポン　札幌濃厚味噌ラーメン」は、コシのある中太縮れ麺と相性抜群の生姜とガーリックを利かせた濃厚な味噌スープ。ラーメンを食べるために北海道に足を運んでくれるきっかけになることを期待したいと思います。

全国のスーパー・コンビニ等小売店舗にて販売していますので、ぜひご賞味ください。







●日清食品株式会社 WEB サイト
→https://www.nissin.com/jp/products/brands/mennippon/

おでかけガイド ― 北海道遺産関連イベントなど

HATOBA. C. Yプロジェクト（小樽市）

物流の現場でよくみかける“コンテナ”を活用して、港に、Cafe&Bar、バル、雑貨・アートの空間が出現します。港ならではの雰囲気を味わいながら、食事やアートを楽しんでみませんか。

●場所：小樽港　第３号ふ頭基部
●日にち：2016年８月19日（金）～９月11日（日）の金・土・日のみ開催
●問合せ：小樽商工会議所港湾振興プロジェクト
TEL：0134-22-1177
詳しくは facebook ページへ→https://www.facebook.com/minatomachi.otaru.visual.promotion/

第53回登別地獄まつり（登別市）

毎年８月の最終土曜日・日曜日に、登別温泉の地獄谷から地獄の釜のふたが開いて、閻魔（えんま）大王が鬼たちを引き連れて登別温泉に訪れるという伝説をもとにした祭りです。登別太鼓や登別市立登別中学校の生徒が担ぐ鬼みこし、鬼踊りなどがあり、年に一度の地獄祭りの日だけ、温泉街の極楽通りを閻魔大王が練り歩くのは必見。

●日にち:2016年８月27日（土）～８月28日（日）
●問合せ：登別観光協会　TEL：0143-84-3311　　詳しくはＨＰへ→http://www.noboribetsu-spa.jp/

阿寒湖アイヌシアター イコ□「イオマンテの火まつり」は11月末まで（釧路市）

炎が揺れる幻想的な舞台で、ユネスコ世界無形文化遺産に登録されているアイヌ古式舞踊が繰り広げられる、「イオマンテの火まつり」。夏バージョンは８月31日まで、秋バージョンは９月１日～11月30日まで開催中。ぜひ足をお運びください。※アイヌ古式舞踊のみの上演はほかの日程でも実施しています。

●問合せ：阿寒湖アイヌシアター イコ□　TEL：0154-67-2727　　詳しくはＨＰへ→http://www.akanainu.jp/

イベント２ ― 北海道ヘリテージウィーク 2016 を開催します！

９月６日～ 11 日まで、札幌駅前通地下歩行空間北４条交差点広場を会場に「北海道ヘリテージウィーク 2016」を開催します。

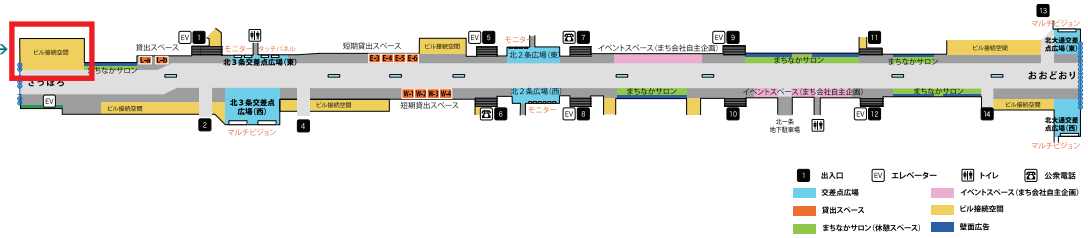
北海道内のいくつかの歴史文化遺産関連団体と連携する初の取り組みで、北海道遺産のパネル展のほかに、各歴史文化遺産関連団体のパネル展やステージイベントを予定しています。

会場では、８月２３日まで応募を受け付けている「北海道遺産フォトコンテスト」の作品展示も行います。

北海道遺産と道内の文化遺産を感じることができる６日間。ぜひ足をお運びいただき思い思いの北海道の文化遺産を楽しんでみてはいかがでしょうか。

●日にち：2016 年９月６日（火）～９月 11 日（日）
●会場：札幌駅前通地下歩行空間　北４条交差点広場

会場はこちら→



事務局だより

事務局から ― パンフレット設置＆ガイドブック販売をしませんか！

北海道遺産選定地域、およびその関係施設等で北海道遺産のパンフレットを設置しませんか。

52 件の北海道遺産を写真で紹介するとともに、興味を持った人を現地までナビゲートする「北海道遺産アプリ」を紹介しています。皆様の地域へ足を運んでもらうきっかけとなるツールとしてぜひパンフレットをご活用ください。

同様に、北海道遺産ガイドブックを販売いただける施設も募集中です。お心当たり・ご希望のある方は下記連絡先までご連絡ください。

パンフレットのご用命・ガイドブック販売のご相談は
こちら→北海道遺産協議会事務局 TEL：011-218-2858
E-meil：info@hokkaidoisan.org



▲北海道遺産パンフレット（サイズは A5 版です）

★編集後記★

新年度が始まったと思ったら、もう８月中旬。北海道の短い夏も終わりに近づいています。

昨年度は、北海道新幹線の開業という北海道にとっての一大イベントを迎えたこともあり、北海道遺産も、テレビ取材や雑誌掲載など取り上げていただく機会が多かったと感じた１年間でした。

会員や企業からの多大なる寄付を活用してのプロモーションの成果でもありますが、こうしたＰＲ効果が地域の皆さんの活動につながっていけるようにと思います。

北海道遺産は地域の皆様の活動があってこそです。ぜひ一緒に前進していけたらと思います。

NPO 法人 北海道遺産協議会
〒０６０－００４１
北海道札幌市中央区大通東２丁目３番地１ 第３６桂和ビル７階
（札幌市営交通地下鉄東西線バスセンター前駅・５番出口直結）
ＴＥＬ：０１１－２１８－２８５８　ＦＡＸ：０１１－２３２－４９１８　E-mail：info@hokkaidoisan.org